

嶺南スマートエリアの形成に向けた取組みのイメージ

(10月末までの調査状況)

	主な地域課題（市町に聞取り）	取組みの例（アイデアベース）
敦賀市	<ul style="list-style-type: none"> ○Uターンが少ないため、IT産業等を充実させたい ○再エネ供給を希望する企業に供給できるようにしたい 	<p>エネルギー × IT のモデル地区を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・域外の企業が敦賀市で行う遠隔ワーク環境整備を支援 ・スマートポールを活用した通信基盤や付加設備の整備 ・VPP等を活用して、企業への再エネ供給体制を整備 
美浜町	<ul style="list-style-type: none"> ○町外からの通勤者や観光客が多く、町に住んでほしい ○買い物等の消費活動が敦賀市で行われることが多い 	<p>定住促進型のスマートタウンを整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東美浜に子育て世代にも魅力的なスマートタウンを整備 ・IoTを活用した見守り環境整備（安心安全の強化） ・遠隔で授業が受けられる環境を整備 
若狭町	<ul style="list-style-type: none"> ○増加している空き家や統廃合後の廃校の有効活用 ○通塾は家族が町外まで送迎 ○観光地への二次交通が少ない 	<p>微住のモデル地区を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊川宿などの古民家や廃校を活用し、遠隔ワークやワーケーション、遠隔で授業を受けられる塾などの環境整備 ・シェアEV等を活用した二次交通の充実 
小浜市	<ul style="list-style-type: none"> ○新幹線開業と合わせた長期的な開発計画が必要 ○中心市街地で空き家が増加 	<p>新幹線新駅開業と連動したスマートタウンを整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田舎暮らしと先端技術が融和したスマートタウンを整備 ・中心市街地と新幹線新駅を自動運転車両で接続 ・空き家等を活用したコワーキングスペースの整備 
おい町	<ul style="list-style-type: none"> ○うみんぴあ大飯と役場周辺等を結ぶ移動が不便 ○中心市街地の用地不足 	<p>スマート交通のモデル地区を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンデマンド交通や配車予約システムを活用し、うみんぴあと役場周辺等を結ぶ移動を円滑化 ・うみんぴあ等を活用した次世代産業・人材育成拠点整備 
高浜町	<ul style="list-style-type: none"> ○まちなか人口が減少 ○駅からの二次交通が少ない 	<p>交流促進型のスマートタウンを整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若宮海水浴場のロケーションを活かして、ワークとバケーションを両立したスマートタウンを整備 ・グリーンスローモビリティ等を導入し、回遊性を向上 

引き続き、調査を継続し、年度末に結果を取りまとめ
本調査結果を検討材料として、令和3年度に各市町において検討を進める

※写真はイメージ